

看護職員 募集案内



Osaka Metropolitan University Hospital

公立大学法人 大阪
University Public Corporation Osaka

大阪公立大学医学部附属病院

まごころと笑顔あふれる看護で 患者さんを包みます。

智

『学び続ける姿勢』

仁

『思いやる心』

勇

『たゆまぬ努力』

大阪公立大学 医学部附属病院の理念

私たちは医学部建学の精神である「智・仁・勇」に基づき、

1. 地域住民の健康に寄与する質の高い医療を提供します
2. こころ豊かで信頼される医療人を育成します
3. 医療の進歩にたゆまぬ努力を続けます

看護理念

私たちは、本院の理念を基盤とし、患者さんの生命と個性性を尊重し、看護実践能力の向上に努め、質の高い看護を提供します。

看護方針

- 看護実践能力の開発・育成に努め、専門性を発揮します。
- 「保健師・助産師・看護師法」、「看護者の倫理綱領」「看護業務基準」等を指針に自らの提供する看護の質を保証します。
- 社会・医療の動向に目を向け、継続ある看護を提供します。

「智・仁・勇」の三女神像

基本情報

運用病床：965床
診療科数：39診療科

・地域がん診療連携拠点病院
・肝疾患診療連携拠点病院
・地域災害拠点病院

・造血幹細胞移植推進拠点病院
・地域周産期母子医療センター
・がんゲノム医療連携病院

・大阪府難病診療連携拠点病院



看護師・助産師を目指す皆さんへ

大阪公立大学医学部附属病院は大阪市内唯一の大学病院であり、高度急性期医療を展開すると共に、特定機能病院として地域に根ざした医療サービスを提供しています。

こうした高度急性期医療を支えるために私たち看護部は質の高い看護を目指しています。そのために看護師・助産師教育を重視し、一人ひとりの実践能力や目標に応じてステップアップできる体制を整えています。新人教育では「わかば教育プログラム」を設け、大阪公立大学医学部スキルスシミュレーションセンターを活用するなど実践的な研修を実施しています。日々の業務は年齢の近いプリセプターやキャリア豊富な先輩達が指導・サポートをしますので安心して入職してください。

看護師は努力すれば必ず自分の成長につながり、患者さんの力になれる素晴らしい職業ですので、長く働き続けてほしいと考えています。当院は子育てをしながら、また介護が必要な家族がおられる場合も安心して働き続けられる環境づくりに力を入れています。

仲間と協力して仕事に取り組める人、仕事に対して真摯に向き合える人と一緒に働くことを楽しみにしています。

副院長兼看護部長 南條 幸美



大学病院ならではの教育と研修



教育の全体、取り組み

当看護部では、看護職員の資質の向上と仕事への満足度を高めるため、また、一人ひとりのキャリア開発につながることを目的とした教育プログラムを実施しています。

特に新採用者に対しては、オリエンテーションや2ヶ月間の新採研修を通して、十分な教育と先輩看護師によるサポートで教育プログラムを1年間通して行い、看護師としての自覚と自信を持って自立できるよう支援しています。さらに新人看護師や指導者側の声を聞きながら、適宜教育プログラムを見直し、充実に努めています。



新人向け教育の特色

当院では、新人教育プログラムとして「新人(わかば)教育プログラム」を展開しています。2ヶ月の新採研修からスタートし、基本知識や技術の学習から、プリセプター制度による効果的かつ実践的なOJT、フォローアップ研修など、1年を通し行います。

「新人—プリセプター」だけでなく、新人の成長を支えるため、コーチやスタッフ、管理者の連携による支援体制づくりをしています。

クリニカルラダー

クリニカルラダーは、看護職員教育の基本となる枠組みです。

看護理念を軸に、『看護実践能力』『看護管理能力』『教育・研究能力』『対人関係能力』の4つの領域で構成し、実践能力を「新人(わかば)」からレベルⅣの5段階として到達目標を設定しています。

特に新採用者には、大学病院の特色を活かした特別なプログラムを用意しています。

院内研修

人材育成及び能力開発のため、クリニカルラダー別研修・専門領域別研修・管理者研修を実施しています。

クリニカルラダー別研修では、「新人(わかば)」からレベルⅣのクリニカルラダーの到達目標に沿った研修を企画しています。専門領域別研修では、専門領域において熟練した看護技術と知識を習得し、レベルの高い看護実践能力を備えた看護職員を育成するための研修を企画しています。



専門領域別研修






充実した福利厚生面


仕事と子育てを両立できる環境が整っています！

福利厚生面  の  (優遇点) をご紹介

妊娠時の 


- 1日1時間の勤務時間の短縮



職場復帰後の 


- 子どもが小学校まで1日最大2時間の勤務時間の短縮
- 保育園送迎→1日最大30分の時短(有給)



出産時の 

- 産休→16週間(有給)取得可能
- 育休→子が3歳になるまで取得可能



その他の 

- 院内保育所完備(病児保育有り)



領域別スペシャリストの活動紹介

本院では、看護のスペシャリストである専門・認定看護師の育成を積極的に支援しています。患者さんのベッドサイドケアやご家族を含めた指導・相談に携わっており、また、それぞれの専門分野で、スタッフに対するセミナーを開催するなど、多方面に亘って活躍しています。

- がん看護専門
- 急性・重症患者看護専門
- 精神看護専門
- 皮膚・排泄ケア
- 集中ケア
- 手術看護
- 感染管理
- 摂食・嚥下障害看護
- 認知症看護
- 糖尿病看護

- がん放射線療法看護
- 救急看護
- がん化学療法看護
- 緩和ケア

- 新生児集中ケア
- 心不全看護
- クリティカルケア
- 乳がん看護



SSCの活用 (スキルスシミュレーションセンター)

SSCでは、豊富なシミュレーターを使った専門的な研修や、AED講習会などが活発に行われています。



専門領域別研修及び院外研修

年間を通して研究発表会、講演会、シンポジウムなども開催しております。専門看護師・認定看護師による各専門領域のセミナーも充実しています。その他、院外研修として文部科学省・厚生労働省・日本看護協会主催の講習会や認定看護師等研修会・学会参加など一人ひとりのキャリアアップをめざし、積極的に支援しています。

子育ても仕事も、 どちらも大切にできる場所

私は大阪公立大学医学部附属病院に入職し、最初の3年半は脳神経外科、その後10年間は集中治療室で勤務していました。その間に特定行為研修を修了し、特定看護師としても経験を積みました。

その後、妊娠・出産を経て産前産後休暇と育児休暇をいただき、現在はHCU病棟で働いています。出産や子育ての状況に合わせて無理なく復職できたことは、本当にありがたかったです。

復職前は、「子育てしながらちゃんと働けるかな…」と正直とても不安でした。でも、今では復帰して1年半ほど経ち、同じように子育てをしながら頑張っているママさん・パパさんたちがたくさんいて、その姿に日々励まされています。

時短勤務を利用しながら働いていますが、子どもの急な体調不良でお休みをいただくこともあります。そんなときも、子の看護休暇制度を活用できたり、周りのスタッフの方々が温かくサポートしてくださったりと、本当に支えられていると感じます。

これまで経験してきた看護や集中治療領域で学んだ全身管理の知識を生かし、また特定看護師としての活動を通して、これからも患者様により良い看護を提供していきたいと思える職場環境です。

ママさん
看護師

HCU看護師 Y.H



領域別スペシャリストからの メッセージ

心身の苦痛を減らしてあげたい
患者さんへの気持ちが原動力。

がん看護専門看護師
鶴田 理恵



看護師を目指したのは「自立した女性」への憧れと、なにか一つの仕事を極めたいと思ったから。小児科と血液内科でキャリアを積む中で、患者さんが持っている力を引き出したい、病や死に直面する患者さんの心身の苦痛を減らしたいという思いから、がん看護専門看護師となりました。現在はがん患者さんへのケアの仕組みづくりや患者さんに対応する看護外来、看護師を対象にしたセミナーなども担当しています。

【これから看護師を目指す人へ】

願っても必ず助けるから飛び込んでください

精神疾患を有する人への
治療の偏見をなくしたい。

精神看護専門看護師
馬場 華奈己



「人のためになる仕事がしたい」と思い看護師に。そして精神疾患を有する人が必要な身体的治療をスムーズに受けることができるよう精神的なサポートをしたいと感じるようになり精神看護専門看護師を目指しました。現在、心のケアの専門家として精神科リエゾンチームを率い、患者さんやご家族に対するケアとともにケースを通して対応方法やアセスメント方法を共有することで、現場のスタッフの対応力アップに貢献しています。

【これから看護師を目指す人へ】

人に関心を寄せて丁寧に言葉を紡いでみてください

命の最前線を担う
責任とやり甲斐。

クリティカルケア認定看護師
井上 佳世



看護師になるきっかけは、高校の生物の授業で人体の仕組みに興味を持ったから。入職1年目から集中治療室に配属となり、患者さんの重症度、緊急度を判断し、重篤化の回避、早期回復を実践することにやり甲斐を感じクリティカルケア認定看護師を目指しました。重症患者さんの治療にはチーム医療が重要となり、さまざまな職種が協働するための調整役を担っています。またフィジカルアセスメント能力を持つ看護師の育成も進めています。

【これから看護師を目指す人へ】

高い目標を持てる場所で努力してください

人を見る、ことを
真摯にやり続けています。

急性・重症患者看護専門看護師
阿部 美佐子



苦しんでいる人の力になりたいと思い看護師に。看護師のキャリアを重ねる中でもっと根拠を持って看護をしたいという思いから急性重症患者看護専門看護師を目指しました。重症患者さんの疾患や状態、生活環境などをもとに看護の方向性をジャッジする役割を担い、ご家族のケアも心がけています。現在は看護師の教育や臨地実習にも関わっています。

【これから看護師を目指す人へ】

この病院は派手さはなくとも、基本をしっかり学べます

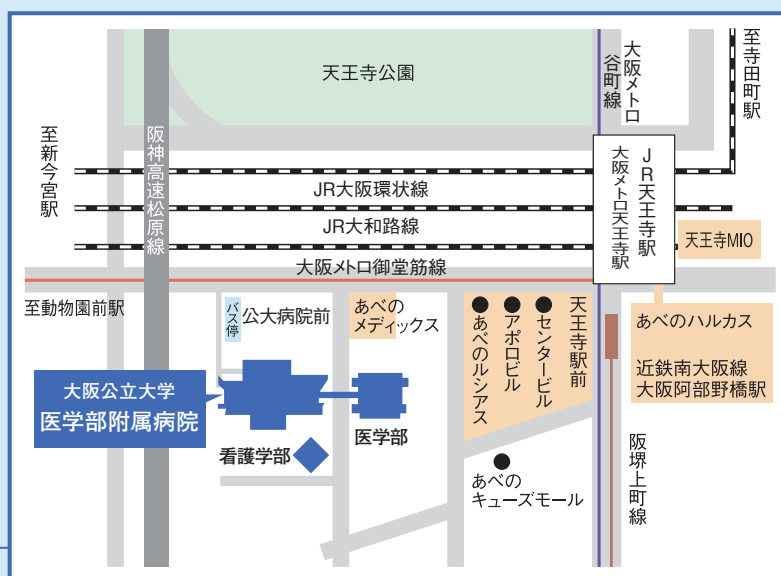
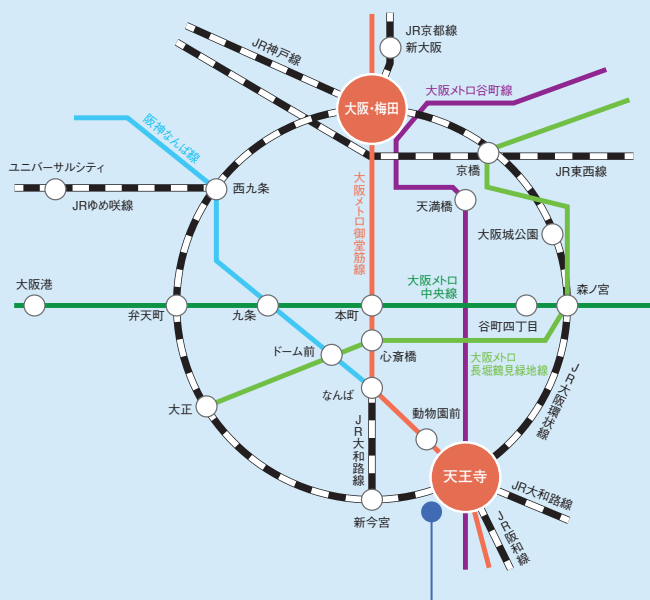
大阪・梅田からのアクセス、立地の良さも魅力です。

あべのハルカス
まで2分

大阪・梅田
まで15分

※大阪外口御堂筋線天王寺駅～梅田駅

天王寺動物園
まで5分



募集要項

応募資格	助産師・看護師(有資格者及び資格取得見込の方)夜勤が可能な方
応募方法	採用申込書・免許証(写・A4版)を本院まで郵送またはWebからご応募ください。 ※詳細は本院ホームページをご覧ください。
勤務場所	大阪市阿倍野区旭町1-5-7 大阪公立大学医学部附属病院 病棟及び手術部
勤務体制	2交代制(夜勤14時間勤務)／日勤 始業8:30 終業17:00～20:00の間で調整 夜勤 18:45～9:00 2交代制(夜勤17時間勤務)一部／日勤 8:30～17:00 夜勤 15:45～8:45 いずれも1ヵ月単位の変形労働時間制(週38時間45分以内)
看護方式	固定チームナースング(継続受持制) 一般病棟(7:1)
有給休暇	年間20日の他、別途夏季休暇等があります。
社会保険	公立学校共済組合(年金・健保)・雇用保険・地方公務員災害補償
連絡先	人事課人事担当 06-6645-2721～2 お気軽にお問い合わせください。
病院HP	https://www.hosp.omu.ac.jp/ ※下記のQRコードからも確認できます。

Instagram、Xも
随時更新しています

Follow me!

公立大学法人 大阪
University Public Corporation Osaka

〒545-8586 大阪市阿倍野区旭町1-5-7 TEL.06-6645-2721～2

<https://www.hosp.omu.ac.jp/>

